

映像研究科アニメーション専攻 テニユアトラック講師(女性)の公募について

募集人員	<p>東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻 講師 (テニユアトラック教員※、女性◆) 1名</p> <p>※テニユアトラック教員とは、テニユアトラック制度により雇用する教員をいう。</p> <p>※テニユアトラック制度とは、任期満了時までにはテニユア審査を行い、可とされた者にテニユアを付与し、不可とされた場合は任期満了をもって雇用関係を終了する制度をいう。</p> <p>※テニユアとは、任期の更新回数に定めのない身分をいう。</p> <p>◆「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。</p>
所属・専門	大学院映像研究科アニメーション専攻
担当業務	大学院において、アニメーションに関する教育研究を担当する。
採用予定時期	平成30年4月1日
任期	5年(原則として採用から3年目に中間評価、4年目にテニユア審査を行い、審査に合格した場合、テニユアポスト(任期の更新回数に定めのない身分)で採用します。)
給与等	<p>[勤務時間] 始業(9時15分)終業(18時00分)を基本とし、労働者の裁量に委ねる。休憩時間60分。</p> <p>[給与] 東京藝術大学年俸制職員給与規則に基づき支給。</p> <p>[休日・休暇] 東京藝術大学職員の勤務時間、休暇等に関する規則に基づく。</p> <p>[保険等] 社会保険の加入(有)、雇用保険・労災保険の適用(有)</p>
応募資格	<p>(1) アニメーション表現について専門的な知見と豊富な経験をもち、上記の専門分野に関し十分な研究指導能力がある教育熱心な者。</p> <p>(2) 博士の学位を有する者、もしくはこれと同等以上の能力、実績を有する者。</p> <p>(3) 大学院修士、博士課程学生の教育研究指導に当たることができる者。</p> <p>(4) 国籍は問わないが、日本語および英語で指導と学内業務を果たせること。</p> <p>(5) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること。</p>
選考方法	<p>(1) 第1次選考: 書類審査 結果は10月9日前後頃に書面にて通知する。</p> <p>(2) 第2次選考: 面接審査 11月上旬予定。詳細は第1次選考結果通知時に連絡する。 (なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。)</p> <p>(3) 候補者内定: 平成29年11月下旬予定</p>
提出書類	<p>(1) 履歴書(写真貼付)</p> <p>(2) 研究業績リスト(作品歴等)</p> <p>(3) 論文、著作物(共著の場合は、共著者名を記載のこと。作品、論文・著書の他、解説、</p>

	<p>記事、講演録等を含む。)</p> <p>※書類はA4版用紙を基本とし映像はDVDに収録すること。なお不合格者の提出書類・作品等は返却するので、送付先を明記し、必要な郵送料分の切手を貼付した返信用封筒を同封すること。</p> <p>また、提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはない。</p>
書類提出先	<p>〒231-0005 横浜市中区本町 4-44</p> <p>東京藝術大学大学院映像研究科事務室 宛</p> <p>※提出書類は「書留」とし、封筒の表面に「映像研究科・アニメーション専攻教員応募書類 在中」と朱書すること。</p>
書類提出期限	<p>平成29年9月29日(金)までに必着のこと。</p> <p>書留郵便以外は受理しない。</p>
備考	<p>本学ではダイバーシティな大学環境実現のため、女性教員・研究者支援を推進しています。</p> <p>(東京藝術大学ダイバーシティ推進室 HP http://diversity.geidai.ac.jp/)</p>
問い合わせ先	<p>東京藝術大学大学院映像研究科事務室</p> <p>TEL 050-5525-2670 FAX 045-650-6202</p>